

DBJ

中国・金融改革の行方—温州金融改革総合実験区が目指すもの—

- ・2002年12月浙江省政府と中国人民銀行上海支店は、同省温州市域を **全国唯一の金融改革総合実験区** に指定し、当地域において **既存の金融制度の枠組みを超えた制度改革実験** を試行的に開始した。温州実験区における改革実験項目は、金融セクターに対する金融当局の問題意識を体現するものであり、今後全国で展開される金融制度改革の行方を占うものとして注目される。
- ・実験区における改革対象の重点は国有銀行から地方商業銀行や農村信用社などに移り、**地域金融・中小企業向け金融の拡充**に力点が置かれている。またその手法としては民間資本導入によるコーポレートガバナンスの確立、金利の自由化など **金融システムの市場化** を意識したものとなっている。
- ・これまで中国の金融改革は、4大国有商業銀行における不良債権処理等の経営健全化策を中心に進められてきたが、同時に導入された資産負債管理規制や国有銀行不採算営業拠点の統廃合は、法定規制金利下における近年の金融緩和（金利引き下げ）政策と相まって、**中小企業向けの与信収縮や農村部における地下金融の台頭**など、新たな金融課題を顕在化させている。

温州金融改革総合実験の概要

1. **国有銀行におけるインセンティブ貸付営業制度（“三包一挂”）の導入**
 小額（50万元以下）の貸付について貸付営業員に貸出、モニタリング、回収業務における裁量を与え、貸付先からの利息収入と営業員報酬を一定割合でリンクさせる。
2. **農村信用社における利率市場化改革（金利自由化）**
 預金金利は法定金利に最高50%までの上乘せを、また貸付金利については法定金利に最高100%の上乘せと最低10%の引下げを認める。
3. **地方商業銀行（温州市商業銀行）の改革**
 民間資本の出資を大幅に受け入れ、地方政府の出資比率を1/3以下に引き下げる。
4. **農村信用社の改革**
 市下2社の農村信用社に民間資本を導入し、株式制商業銀行に改組する。
5. **「中小型企业投資担保公司」の設立**
 業界トップ企業を発起人として中小・ベンチャー向け投資・保証会社を設立する。
6. **商業銀行における新商品開発認可**
 個人向け金銭信託業務の取扱を認可する。

温州経済の概要（2002年）

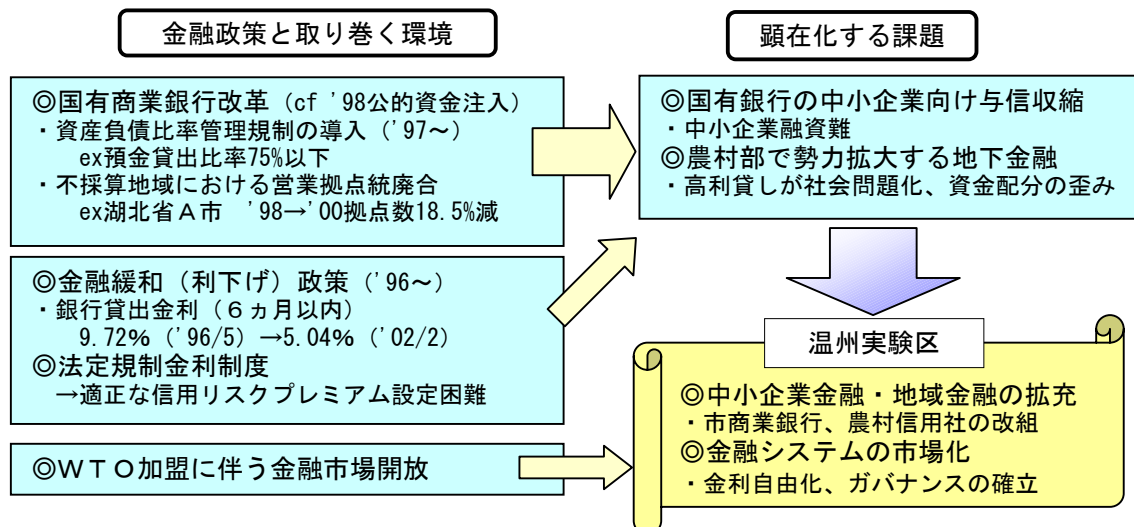
国内総生産額 1,055億元
 同上一人当たり 14,726元
 (同全国 7,543元)
 一人当たり都市市民可処分収入
 14,591元(同上海市 12,883元)
 産業構造:
 第一次:第二次:第三次
 = 5.3:56.7:38.0
 主要産業:
 電機部品、服飾、ライター生産
 工業生産額に占める
 非国有部門のウエイト:96.0%

(温州位置図)



(備考) 2003年2月24日付中国国際金融報、温州市統計により作成。

中国・金融システムをめぐる課題と改革の行方



[調査部(経済調査担当) 和田 敬記]

お問い合わせ先 日本政策投資銀行調査部

Tel: 03-3244-1840

E-mail: report@dbj.go.jp